

ありがとう 張簡先生

芦野診療所に47年

子供からお年寄りまでみんながお世話になりました



張簡哲郎先生(94)は、47年2カ月の永きにわたり、芦野診療所で町医として地域医療に貢献されました。7月6日その功績に対し、高久町長から感謝状を贈呈しました。

張簡先生は台湾出身で、昭和15年昭和医専に入学。卒業後は都立深川病院などに勤めました。その後、台湾に戻り医療に従事しましたが、昭和42年に福島県内の診療所へ勤務、昭和44年2月から芦野診療所で診察を開始しました。

張簡先生は学生や勤め人を優先して朝7時30分から診察を始め、午後は往診にも出向きました。また、平成12年度まで芦野小学校校医、芦野保育園園医として子どもたちの健康を見守り続けました。「多いときで一日に40人も患者が来た。芦野小は子どもが200人以上もいた。来た当時はみんな生活がひどかった」と先生は懐かしそうに話します。

今年3月、地域の人々に惜しまれつつ芦野診療所は閉じられました。現在、張簡先生は診療所内の整理をしながら、健康のために毎朝2km歩いているそうです。張簡先生、本当にありがとうございます。張簡先生、本当にありがとうございます。張簡先生、本当にありがとうございます。張簡先生、本当にありがとうございます。

(今月は「きらり!まちの主役」はお休みです。)

那須文芸

俳句

遊行柳投句箱

短歌

打水の人に会釈を返さるる
 打水や小さき虹のぼつと立ち
 打水に尾を振っている介助犬
 淑やかにここを栖と月見草
 琴の音の流るる小宿月見草
 雨戸繰るはや月見草開きをり
 塵枝となりて一〇〇日月見草
 炎天によこたふ犬の舌を出す
 汗ぬぐい指てたしさん一年生
 ひぐらしも今宵の客となりにけり
 梅雨ふかし系を通すも儘ならぬ
 「すぐそこ」のかけ声信ず初登山
 ひぐらしの鳴き初む森や大落暉
 草茂る句碑の判読儘ならず
 砂浜に遊ぶ二つの夏帽子
 長梅雨や積んでは崩す子の積木
 登山の荷並べられたる夜の駅

中島 君江
 丹野 セツ
 高畑 和子
 杉本美枝子
 高久 巻江
 池田 裕子
 中込とし郎
 垣内 孝雄
 津久井知子
 高久 俊子
 小森 静江
 角田富美子
 平岡 丈子
 七海 英司
 榎 かず子
 田中 思桜
 齋藤 照代

梅雨晴間芭蕉を偲ぶ芦野道
 八王子
 青田風遊行柳と遊びけり
 川口市

望月 英子
 浪江 延子

那須に来て早やも十年梅を千し
 レシビもなしに赤柴蘇をもむ
 夏椿道にばたばた零れ落ち
 真日き花弁母は旅立つ

平岡 威
 塩島 恵子

ラジオ番組 【ら・ら・なすTime】

☆毎週木曜日 正午～午後12時30分
 ☆レデイオベリー 76.4MHz
 ☆那須町提供【ら・ら・なすTime】

那須町のフレッシュな観光・イベント情報や魅力をお伝えしています!お楽しみに!

那須文芸への出句について

出句は楷書でお願いします。判別できない場合は掲載になりませんのでご注意ください。また、電話番号の記入をお願いします。

■締切り 8月16日(火)

■俳句の送付先

〒329-3222 那須町大字寺子丙3-166
 田中 義郎 ☎72-5044

■短歌の送付先

〒329-3292 那須町大字寺子丙3-13
 町総務課広報広聴係 ☎72-6901